

■ 心身健康アドバイザー 所定カリキュラム

大学の科目のうち、下表の科目が対象になります。表中の必修4科目8単位、および選択必修A・B・Cから各2単位以上取得します（◆印は大学の必修科目）。

※2019年度以降に入学の学生向けの所定カリキュラムにつきましては、このページの上部をご覧ください。

2018年度以前に入学の学生向けの所定カリキュラム

要件	科目名	単位数	
		T	S
必修 8単位	◆人間科学概論 (S)	－	2
	◆心身健康科学概論 (T)	2	－
	心身健康科学概論 (S) (注1)	－	2
	ストレスと健康 (S)	－	2
選択必修A 2単位以上	人間発達学 (S)	－	1
	コミュニティ心理学 (S)	－	2
	カウンセリング論 (S) (注2)	－	2
	人間理解へのアプローチ (S)	－	1
選択必修B 2単位以上	ヒューマン－人間総合科学 (T)	2	－
	身体の構造と機能 (S)	－	2
	生活習慣と健康 (T)	2	－
	自律神経生理学 (S)	－	1
	細胞といのちの営み (T) (注3)	2	－
選択必修C 2単位以上	セルフプロモーション論 (T)	2	－
	食べもの学 (S)	－	1
	現代の養生訓 (T)	2	－
	比較文化論 (T)	2	－
	比較文化論 (S)	－	2
	人間観 (T)	4	－
	宗教人類学 (T) (注4)	2	－
合計：14単位以上			

(注1) 「心身健康科学I (N)」を、「心身健康科学概論 (S)」に読み替えることが可能です。この読み替えが適用されるには、所定カリキュラムの合計単位数が13単位以上である必要があります。

(注2) 以前の開講科目であった「カウンセリング論 (S)」は、「カウンセリング入門 (T)」もしくは「カウンセリングのすすめ (T)」に読み替えることが可能です。

(注3) 「細胞といのちの営み (T)」は、「基礎から学ぶいのちの科学 (T)」と「生命のしくみ (T)」にも読み替えることが可能です。

(注4) 2017年度まで開講されていた科目「宗教人類学 (T)」も、選択必修Cに含まれます。